

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2026 年 第 11 週（3 月 9 日～3 月 15 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症
2 人	類型 無症状病原体保有者 2 人 血清型 O157 1 人、O103 1 人
四類感染症	A 型肝炎
1 人	推定感染地域 不明
	レジオネラ症
2 人	病型 肺炎型 1 人、無症状病原体保有者 1 人
五類感染症	アメーバ赤痢
2 人	病型 腸管アメーバ症 2 人
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症
1 人	菌種 <i>Klebsiella</i> sp.
	後天性免疫不全症候群
1 人	病型 その他
	侵襲性インフルエンザ菌感染症
1 人	
	侵襲性肺炎球菌感染症
5 人	
	水痘（入院例）
1 人	病型 検査診断例
	梅毒
12 人	病型 早期顕症Ⅰ期 7 人、早期顕症Ⅱ期 2 人、 無症状病原体保有者 3 人
	百日咳
9 人	年齢階級 0 歳 1 人、1-4 歳 2 人、5-9 歳 2 人、 20 歳代 2 人、40 歳代 1 人、 50 歳代 1 人
	麻疹
1 人*	病型 修飾麻疹（検査診断例） ※ 2026 年累計：9 件

## 〈定点把握疾患の患者情報〉

インフルエンザ（15.39→12.68：図 1-1～3）の定点当たり報告数は、第 10 週まで 3 週連続で大きく減少したが、今週は小幅な減少に留まり、やや多い状況が続いている。年齢階級別では、14 歳以下の報告が全体の約 74%であった。基幹定点におけるインフルエンザ（入院）の報告数は 4 人（前週 14 人）であった。新型コロナウイルス感染症（1.38→1.37：図 2）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は 11 人（前週 10 人）であった。感染性胃腸炎（7.67→7.05：図 3）の定点当たり報告数は、前週と同水準で、依然としてやや多い状況にある。急性呼吸器感染症（78.18\*→76.76：図 4）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 1 人、流行性角結膜炎 12 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、細菌性髄膜炎 1 人、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 1 人、クラミジア肺炎 1 人、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）4 人の報告があった。

\* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（JHS）感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。  
麻疹については、JHS の麻疹 発生動向調査（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/surveillance/idwr/diseases/measles/graph/index.html>）で御覧になれます。

<インフルエンザ流行情報>

図 1-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

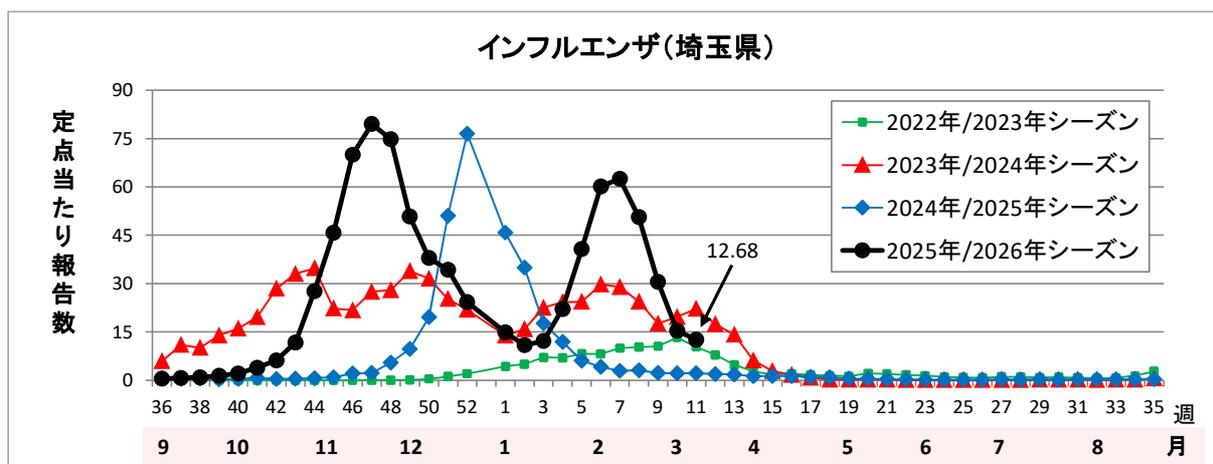


図 1-2 インフルエンザ(入院)の年齢階級別報告数

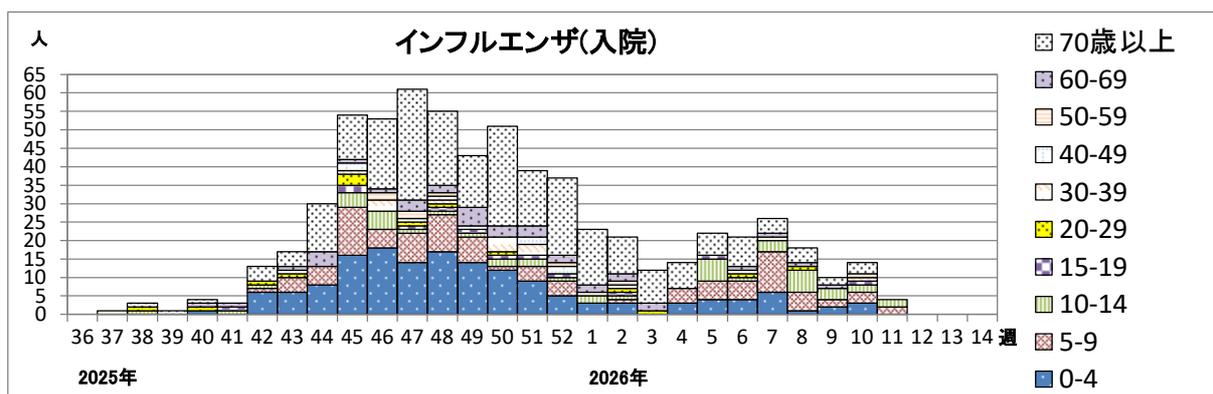
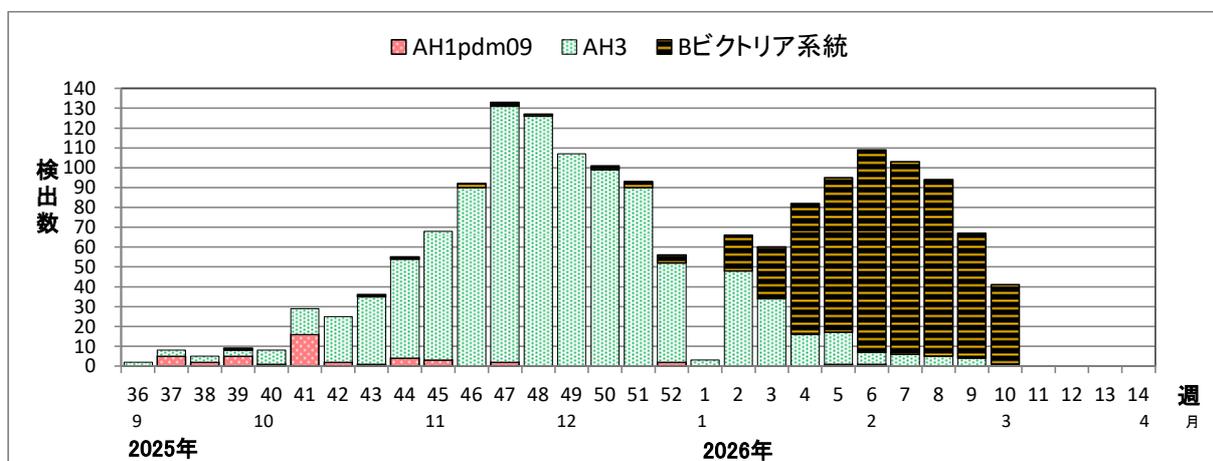


図 1-3 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2026 年第 8 週から第 10 週に採取された急性呼吸器感染症検体のうち、インフルエンザが検出され型別できた 202 検体は、B ビクトリア系統が 192 件 (95.0%)、AH3 型が 10 件 (5.0%) でした。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

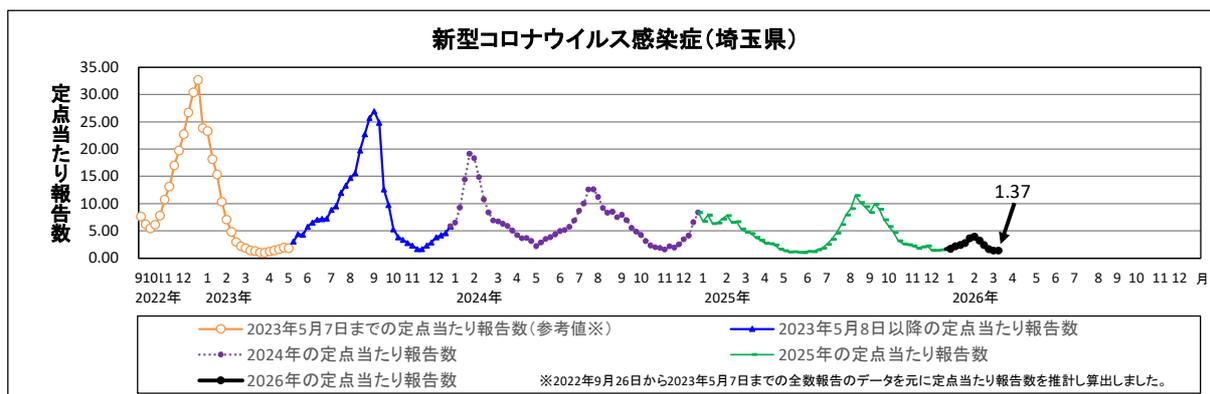


図3 感染性胃腸炎の定点当たり報告数の推移

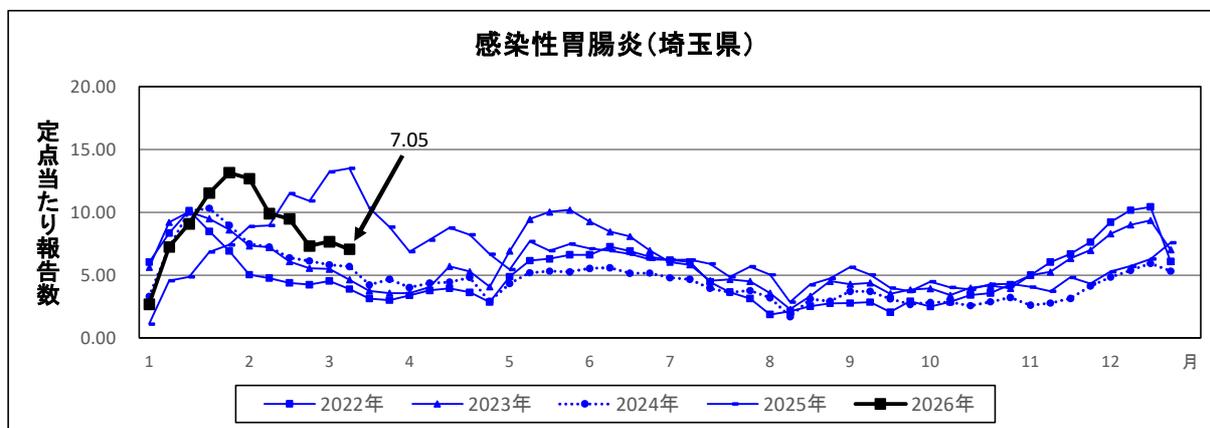
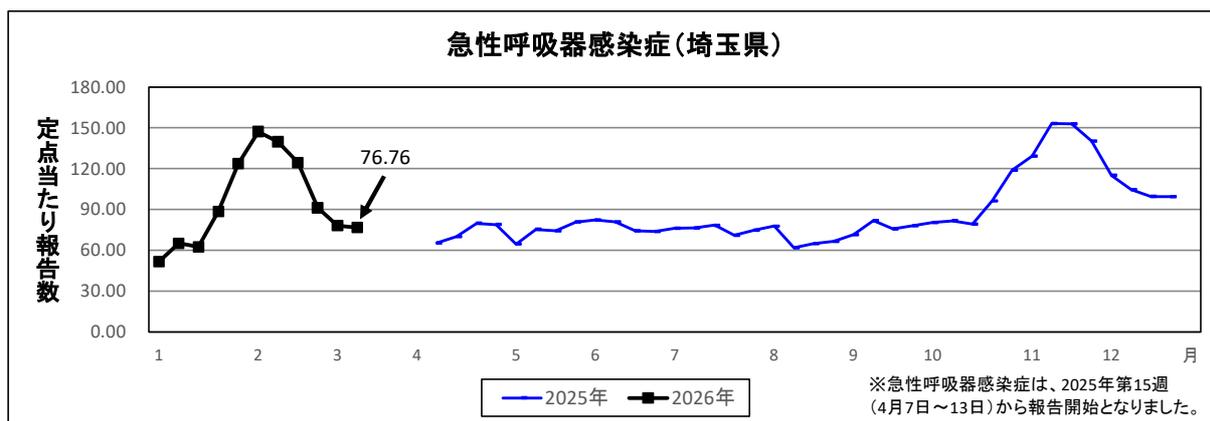


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第11週)

(2026年3月17日 17:00集計)

	今週 届出	累 計	2025年 累計		今週 届出	累 計	2025年 累計
<b>一類感染症</b>							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
<b>二類感染症</b>							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
<b>三類感染症</b>							
コレラ				腸チフス			4
細菌性赤痢			5	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症	2	25	181				
<b>四類感染症</b>							
E型肝炎		19	41	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎	1	1	9	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムボックス				日本脳炎			
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病			1	Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサヌル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱			1	レジオネラ症	2	18	105
つつが虫病			4	レプトスピラ症			2
デング熱			5	ロッキー山紅斑熱			
<b>五類感染症</b>							
アメーバ赤痢	2	7	16	侵襲性肺炎球菌感染症	5	28	154
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		5	12	水痘(入院例に限る)	1	4	29
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	11	67	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	5	梅毒	12	100	524
急性脳炎		13	71	播種性クリプトコックス症		1	4
クリプトスポリジウム症			1	破傷風		1	7
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	11	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		14	68	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	3
後天性免疫不全症候群	1	4	31	百日咳	9	130	4904
ジアルジア症				風しん			
侵襲性インフルエンザ <sup>g</sup> 菌感染症	1	5	23	麻しん	1	9	13
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	5	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1	

累計は診断週で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

## 結核届出状況(2026年2月分)

2026年2月の届出総数は、患者33人、疑似症患者1人、無症状病原体保有者18人の計52人であった。前月と比べると患者数は減少し、無症状病原体保有者数は同水準だった。過去1年と比べると、患者数、無症状病原体保有者数ともに同水準であった。推定感染地域は国内28人、国外6人、不明18人であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2025年2月～2026年2月)

	2025年*												2026年		
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計**	1月	2月	累計***
<b>総計</b>	51	57	59	60	68	55	40	48	57	57	51	667	58	52	110
<b>年齢階級</b>															
10歳未満	4	2	1	2	0	0	1	1	0	1	0	14	1	0	1
10歳代	1	0	0	4	0	1	1	0	0	2	2	11	1	1	2
20歳代	5	7	5	7	8	8	6	8	12	9	5	87	9	8	17
30歳代	2	3	3	5	6	5	2	1	5	5	6	48	5	5	10
40歳代	5	8	5	3	6	3	6	4	5	6	1	53	3	5	8
50歳代	6	2	10	5	8	4	4	7	7	5	5	77	10	8	18
60歳代	7	7	4	5	8	10	1	5	2	4	3	61	5	0	5
70歳代	8	11	7	9	14	7	2	9	10	9	10	109	8	6	14
80歳代	12	11	11	13	12	15	12	10	14	12	13	143	13	15	28
90歳以上	1	6	13	7	6	2	5	3	2	4	6	64	3	4	7
<b>性</b>															
男	30	33	41	25	41	33	20	33	29	22	29	379	27	29	56
女	21	24	18	35	27	22	20	15	28	35	22	288	31	23	54
<b>類型</b>															
患者	29	35	40	38	48	38	29	36	37	41	35	439	37	33	70
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	2
無症状病原体保有者	22	22	19	22	20	17	10	12	20	16	16	226	20	18	38
<b>病型</b>															
肺結核	22	26	26	23	27	24	17	24	21	26	22	280	27	16	43
肺結核及びその他の結核	3	3	8	4	5	4	5	2	6	7	2	52	2	6	8
その他の結核	4	6	6	11	16	10	7	10	10	8	11	107	8	11	19
疑似症患者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	2
無症状病原体保有者	22	22	19	22	20	17	10	12	20	16	16	226	20	18	38
<b>推定感染地域</b>															
国内	28	35	24	35	40	31	18	24	29	34	29	364	30	28	58
国外	4	5	3	4	8	4	6	5	7	8	9	73	10	6	16
不明	19	17	32	21	20	20	16	19	21	15	13	230	18	18	36

\* : 2025年の届出数は暫定値

\*\* : 2025年1月から12月までの累積届出数

\*\*\* : 2026年1月からの累積届出数

2月に診断された52人を病型別にみると、肺結核は20歳代以上の年齢階級から計16人の報告があり、70歳代以上が8人で50%であった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2026年2月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及びその他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体保有者	
<b>総計</b>	16	6	11	1	18	52
<b>年齢階級</b>						
10歳未満	0	0	0	0	0	0
10歳代	0	0	0	0	1	1
20歳代	4	0	3	0	1	8
30歳代	1	0	1	0	3	5
40歳代	1	1	0	0	3	5
50歳代	2	0	2	0	4	8
60歳代	0	0	0	0	0	0
70歳代	2	0	2	0	2	6
80歳代	5	4	2	0	4	15
90歳以上	1	1	1	1	0	4

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2026年第11週)

3月9日~3月15日

保健所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症													#2		#3					
全 県	報告数 2,231	241	13,510	39	18	294	783	39	3	6	24	-	8	1	12	1	1	1	1	1	4	4	11
	12.68	1.37	76.76	0.35	0.16	2.65	7.05	0.35	0.03	0.05	0.22	-	0.07	0.02	0.28	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.33	0.33	0.92
朝 霞	報告数 318	48	1,136	3	1	16	61	6	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
	19.88	3.00	71.00	0.30	0.10	1.60	6.10	0.60	-	-	0.20	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	3.00
鴻 巣	報告数 229	19	1,615	3	2	47	87	2	-	2	2	-	-	-	2	*	*	*	*	*	*	*	*
	19.08	1.58	134.58	0.43	0.29	6.71	12.43	0.29	-	0.29	0.29	-	-	-	0.67	*	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数 69	5	385	5	-	-	57	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	17.25	1.25	96.25	1.67	-	-	19.00	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
秩 父	報告数 10	1	83	1	-	7	12	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-
	2.50	0.25	20.75	0.33	-	2.33	4.00	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数 63	4	282	-	-	-	-	3	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	15.75	1.00	70.50	-	-	-	-	1.00	0.33	0.33	-	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
熊 谷	報告数 81	17	704	5	-	5	43	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9.00	1.89	78.22	1.00	-	1.00	8.60	-	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加 須	報告数 39	9	112	-	-	3	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
	7.80	1.80	22.40	-	-	1.00	-	-	-	-	0.33	-	0.33	-	-	-	-	-	1.00	-	-	1.00	-
春 日 部	報告数 108	4	829	1	1	30	63	-	-	-	1	-	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
	18.00	0.67	138.17	0.33	0.33	10.00	21.00	-	-	-	0.33	-	0.33	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数 220	21	1,005	6	1	28	35	1	-	1	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
	24.44	2.33	111.67	1.20	0.20	5.60	7.00	0.20	-	0.20	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数 85	6	341	-	1	3	28	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
	21.25	1.50	85.25	-	0.33	1.00	9.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	2.00
草 加	報告数 98	8	608	1	1	7	35	2	-	1	4	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
	8.91	0.73	55.27	0.14	0.14	1.00	5.00	0.29	-	0.14	0.57	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*
狭 山 部	報告数 192	29	847	5	1	12	40	5	-	-	1	-	-	1	4	-	-	-	-	-	2	-	1
	14.77	2.23	65.15	0.50	0.10	1.20	4.00	0.50	-	-	0.10	-	-	0.20	0.80	-	-	-	-	-	2.00	-	1.00
南 部	報告数 79	11	428	3	-	16	33	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	15.80	2.20	85.60	1.00	-	5.33	11.00	-	-	0.33	0.33	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	1.00
川 越 市	報告数 80	8	713	1	3	14	27	3	-	-	-	-	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	*
	8.89	0.89	79.22	0.20	0.60	2.80	5.40	0.60	-	-	-	-	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数 45	12	702	-	-	3	14	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	5.63	1.50	87.75	-	-	0.60	2.80	0.20	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	-
川 口 市	報告数 188	5	997	-	-	21	81	1	1	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1
	13.43	0.36	71.21	-	-	2.63	10.13	0.13	0.13	-	0.25	-	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00
さいたま市	報告数 327	34	2,723	5	7	82	167	13	-	-	9	-	3	-	2	-	1	-	-	-	-	1	1
	7.60	0.79	63.33	0.18	0.25	2.93	5.96	0.46	-	-	0.32	-	0.11	-	0.22	-	1.00	-	-	-	-	1.00	1.00

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2026年第11週

3月9日～3月15日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	2,231	11	23	65	76	101	137	165	216	169	140	147	396	125	125	146	104	50	20	10	5	
新型コロナウイルス感染症	241	4	6	6	2	4	5	8	12	8	3	4	20	10	14	23	28	30	22	16	16	
	合計	0歳	1-4	/					5-9	/				10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
急性呼吸器感染症	13,510	696	4,763	/					3,480	/				1,436	451	469	609	538	427	250	226	165
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	39	6	5	17	5	4	1	-	-	-	-	-	1	-	-							
咽頭結膜熱	18	-	2	5	2	1	3	2	-	1	-	-	2	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	294	-	1	7	21	23	28	38	32	29	27	25	40	2	21							
感染性胃腸炎	783	9	33	56	61	62	69	84	76	53	62	39	113	13	53							
水痘	39	-	1	2	-	-	5	1	1	6	3	10	10	-	-							
手足口病	3	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
伝染性紅斑	6	1	-	-	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-							
突発性発しん	24	3	7	12	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	8	-	-	-	-	-	1	1	2	1	2	-	1	-	-							
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-		
流行性角結膜炎	12	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	3	-	4	2	-	-		
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1					
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ(入院)	4	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
新型コロナウイルス感染症(入院)	11	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7				

※ 表中の数値は各定点からの報告数 ( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第9週 (2月23日～3月1日)

令和8年3月18日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,803):インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は長野県(37.16)、石川県(34.40)、岩手県(32.95)である。...

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,304):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は奈良県(1.29)、岡山県(1.29)、愛媛県(1.20)、福岡県(0.94)である。...

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は福井県(0.83)、岐阜県(0.80)、栃木県(0.71)である。...

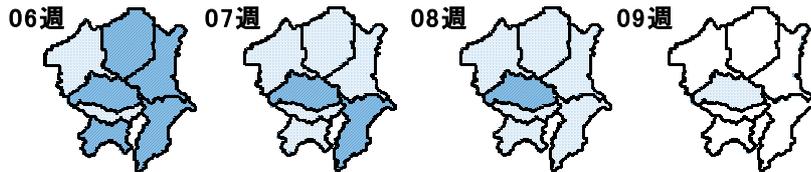
Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年 第9週(2月23日～3月1日):通巻第28巻 第9号 より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、埼玉県(30.21)からの報告が多い。

インフルエンザ

- 50.00 以上
30.00 ~ 50.00
30.00 未満



2026年 09週

Table with columns for disease types (e.g., インフルエンザ #1, 新型コロナウイルス感染症) and regions (全国, 関東地域, 茨城県, etc.), showing report counts and per capita rates.

#1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く (-0.00)

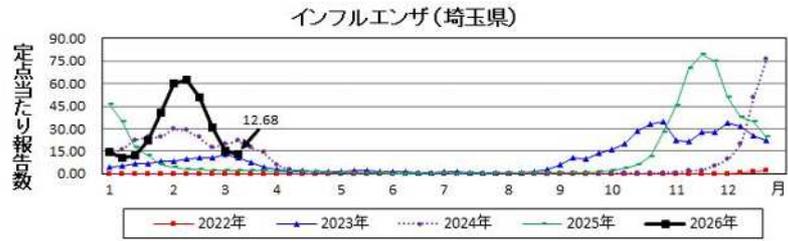
- 感染症発生動向調査 2026年**
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2026年 第7週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2026年 第8週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2026年 第9週](#)
  - ▶ [感染症の流行状況 2026年 第10週](#)

## 感染症の流行状況 2026年 第11週

2026年第11週（3月9日～3月15日）の要点

インフルエンザの定点当たり報告数は、第10週まで3週連続で大きく減少しましたが、今週は小幅な減少に留まり、やや多い状況が続いています。

感染予防のため、[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↓	★★	<a href="#">手足口病</a>	→	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	→	—	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">急性呼吸器感染症</a>	→	—	<a href="#">突発性発疹</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	→	★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↑	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★			

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい) \*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。

